

多治見高校生の活躍

科学部 第61回日本学生科学賞入選3等 受賞

「熱音響現象の研究」

科学部3年生の伊藤颯君、玉田凌也君。2人の共同研究「熱音響現象の研究」が日本学生科学賞入選3等を受賞しました（県の最優秀賞作品として出品されました）。

熱（温度差）から音波を発生させる現象として、昔から「釜鳴り」現象などが知られていました。今回の研究はその逆で、音波から温度差を生み出す研究です。

実験装置を自作して1年以上をかけて研究しました。実験では20℃の温度差を生み出すことに成功するとともに、そのための条件を解明しました。地道に取り組んできた成果が評価されとても嬉しく思います。

この研究は2年生が引き継ぎ、さらに来年度の信州総合文化祭で発表することが決まっています。2年生の今後の活躍にも期待したいと思います。



2018年1月18日 読売新聞掲載



受賞の盾